

授業科目	看護管理学特論 Advanced Nursing Administration		1・2 学年	前期	選択 CNS 選択必修	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎伊豆上 智子	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】	【所属】			
【到達目標】 看護管理の対象と実践の場に対応するマネジメントのあり方を考察し、現象に関連する理論や具体的な管理手法の概要を説明できる。 文献検討を行って、専門看護師として目指す看護サービスの実現に向けた具体策を提案できる。							
【授業概要】 保健医療福祉制度や政策を概観しながら、看護サービス提供システムにかかわる基本理論を学び、看護サービス提供に不可欠な管理資源とそのマネジメントについて理解を深める。討議や課題プレゼンテーションを通じて、専門看護師として目指す看護サービスの実現に向けた方策を探る。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義	看護管理学概説	看護管理学の基本的要素と関連する学問領域、管理資源とマネジメントプロセス			伊豆上	
2	講義	看護サービスの提供と組織	組織論、看護組織の特徴、組織目的の達成とリーダーシップ、保健医療福祉に携わる人々との調整			伊豆上	
3	講義	専門職と看護	専門職の自律性と倫理、専門職組織、専門看護師の役割と機能			伊豆上	
4	講義	看護を取り巻く保健医療福祉制度と政策(1)	看護の基本となる法と政策			伊豆上	
5	講義	看護を取り巻く保健医療福祉制度と政策(2)	ヘルスケア提供にかかわる法と政策			伊豆上	
6	討論	課題プレゼンテーション(1)	文献を用いて看護管理にかかわる課題を提示し、討論のテーマ(1)(2)(3)を決定する			伊豆上	
7	講義	看護サービスの提供と安全管理(1)	医療・看護にかかわるリスクと安全管理、医療事故対策、感染予防対策、災害の予防と対応			伊豆上	
8	講義	看護サービスの提供と安全管理(2)	安全な労働環境の構築、労務管理			伊豆上	
9	討論	課題プレゼンテーション(2)	テーマ(1) 発表と意見交換			伊豆上	
10	講義	看護情報の管理と活用	情報の概念と特徴、情報倫理、看護管理実践と情報			伊豆上	
11	討論	課題プレゼンテーション(3)	テーマ(2) 発表と意見交換			伊豆上	
12	講義	看護と経済	経済学の視点、看護の生産と消費、看護師の労働需給			伊豆上	
13	討論	課題プレゼンテーション(4)	テーマ(3) 発表と意見交換			伊豆上	

14	講義	看護サービスの評価	サービスの特徴と看護、サービス評価の視点と看護の質	伊豆上
15	発表	課題プレゼンテーション(5)	目指す看護サービスの実現に向けた具体策を提案し、意見を交換する	伊豆上
<p>【評価方法、評価基準】 文献要約 30%、課題プレゼンテーション 40%、レポート 30%により評価する。</p>				
<p>【テキスト】 特に指定しない。</p>				
<p>【参考書・資料等】 講義内容に応じて紹介する。</p>				
<p>【受講、課題、資料配布等のルール】 講義資料は適宜配布する。文献要約、課題プレゼンテーション、レポートの課題と作成要領は授業中に説明する。</p>				
<p>【教員からのメッセージ】 看護管理にかかわる話題に幅広く関心を持って、自ら情報を収集して授業に参加してください。</p>				
<p>【オフィスアワー】 事前にメール等で日時を予約してください。</p>				

授業科目	看護管理学援助論 I Nursing Administration I	1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎伊豆上 智子	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】	【所属】		
【到達目標】 組織の構造と機能にかかわる主要概念や基本理論を学び、看護組織の特徴を説明できる。 組織の中の個人と集団にかかわる主要概念や基本理論を学び、看護組織の人材フローシステムを含む人的資源管理の特徴を説明できる。 看護組織や人的資源のマネジメントに焦点を当てて文献検討を行い、研究課題を示すことができる。						
【授業概要】 組織と組織を構成する人間にかかわる主要概念や基本理論を学び、看護組織と人的資源のマネジメントについて理解を深める。学生が文献検索を行って示すテーマについて討論し、研究関心に沿って文献検討を重ねながら、看護組織と人的資源のマネジメントにかかわる研究課題を探る。						
【授業計画】						
回数	授業形態	学習課題	学習内容		備考	
1	講義	ガイダンス	科目の到達目標と授業概要、成績評価の方法と基準について理解する		伊豆上	
2 3	講義 討論	組織管理論① 組織の構造と機能	組織論概説、組織理念、集団と組織、組織構造の設計 学生が提示するテーマの討論①		伊豆上	
4 5	講義 討論	組織管理論② 組織の発達と組織文化	組織の発達とライフサイクル、組織文化とは何か 学生が提示するテーマの討論②		伊豆上	
6 7	講義 討論	組織管理論③ 組織の変革	組織変革のタイプと実践プロセス、組織分析 学生が提示するテーマの討論③		伊豆上	
8	発表	課題プレゼンテーション①	文献検討結果に基づく研究課題の検討経過を発表する		伊豆上	
9 10	講義 討論	人的資源管理論① 組織の中の個人	個人の行動、パーソナリティ、動機づけ、個人の意思決定 学生が提示するテーマの討論④		伊豆上	
11 12	講義 討論	人的資源管理論② 組織の中の集団	集団の行動、コミュニケーション、リーダーシップ、パワー 学生が提示するテーマの討論⑤		伊豆上	
13 14	講義 討論	人的資源管理論③ 人材フローシステムと運用	組織の人材フロー、人材育成とキャリア開発、業績の評価と報酬 学生が提示するテーマの討論⑥		伊豆上	
15	発表	課題プレゼンテーション②	文献検討結果に基づいて検討した研究課題を発表する		伊豆上	
【評価方法、評価基準】 討論の準備状況と参加度 30%、課題プレゼンテーション 30%、レポート 40%による評価を行う。						

【テキスト】

スティーブンP. ロビンス. (2005/2009). 高木晴夫(訳). 新版 組織行動のマネジメント 入門から実践へ. ダイヤモンド社.

【参考書・資料等】

講義内容に応じて紹介する。

【受講、課題、資料配布等のルール】

講義資料は適宜配布する。討論テーマの提示、課題プレゼンテーション、レポートの課題と作成要領は授業中に説明する。

【教員からのメッセージ】

討論を通じて自らの研究関心を確認するとともに、討論の概要を自分なりに整理して考えをまとめ、研究課題の明確化を図りましょう。

【オフィスアワー】

事前にメール等で日時を予約してください。

授業科目	看護管理学援助論Ⅱ Nursing Administration II	1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎伊豆上 智子	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】	【所属】		
【到達目標】 国内外の看護管理学の実践、教育、研究の動向について、文献検索を行って把握できる。 研究関心に沿って文献検討を行い、研究課題を明確にすることができる。 研究課題にかかわる文献検討を行い、研究計画立案に向けて研究方法の吟味と提案ができる。						
【授業概要】 国内外の文献を通じて看護管理学の実践、教育、研究の動向を把握して、学生の研究関心に合わせて討論するテーマを決定する。決定したテーマについて学生が文献を検索して、研究論文の研究課題と研究方法を中心に批判的吟味を行い、研究課題の明確化と研究計画立案について理解を深めるとともに自己の課題を整理する。						
【授業計画】						
回数	授業形態	学習課題	学習内容	備考		
1	講義	ガイダンス テーマの検討	看護管理学領域の研究動向と近年の話題から討論するテーマを検討する。	伊豆上		
2-7	プレゼンテーション・討論	文献検討結果の発表 研究課題の検討	決定したテーマについて、学生が実施した文献検索結果の概要を紹介し、検索した文献の研究課題と研究方法について批評する。 発表を受けて、テーマにかかわる研究課題の明確化を検討する。	伊豆上		
8	講義	研究計画立案と研究計画書の作成	研究課題と研究意義の明確化、研究方法の検討、研究計画書の構成	伊豆上		
9-14	プレゼンテーション・討論	研究計画の批評と提案 研究計画の検討	テーマ毎に明確化を図った研究課題について、学生が検索した文献の研究計画を批判的に吟味し、研究計画について提案する。 発表を受けて、研究計画書案の作成に向けた検討を行う。	伊豆上		
15	まとめ	研究計画書の提案	作成した研究計画書案を提示し、研究計画書の作成にかかわる課題を整理する。	伊豆上		
【評価方法、評価基準】 プレゼンテーション(資料を含む) 35%、討論 35%、レポート 30%による評価を行う。						
【テキスト】 特に指定しない。						

【参考書・資料等】

井部俊子, 中西睦子(監). 中西睦子, 上泉和子, 増野園恵(2018). 看護管理学習テキスト第2版第8巻看護管理学研究 2018年度刷. 日本看護協会出版会.
他、講義内容に応じて紹介する。

【受講、課題、資料配布等のルール】

講義資料は適宜配布する。プレゼンテーション、レポートの課題と作成要領は授業中に説明する。
第1回講義は、看護管理学領域の研究動向と近年の話題について、各学生の研究関心に沿って実施した文献検索を含む情報収集の結果を持って参加すること。

【教員からのメッセージ】

看護管理学研究の動向を把握して研究関心を整理し、文献の批判的吟味を通じて研究課題の明確化を図りながら、研究計画書作成に向けて準備を整えましょう。

【オフィスアワー】

事前にメール等で日時を予約してください。

授業科目	看護管理学特別演習 Seminar of Nursing Administration	1・2 学年	通年	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎伊豆上 智子	【所属】 新潟県立看護大学	【氏名】	【所属】		
【到達目標】看護管理学研究に関連した自己の研究課題について、研究計画書を作成できる。						
【授業概要】既習の知識体系を活用し、研究計画を立案し洗練された研究計画書を作成する。研究課題の適切性、研究方法・分析方法の妥当性、倫理的配慮について検討を重ね、論理の一貫性と整合性がとれた内容による研究計画書を作成する。研究を実施するために必要な審査（研究計画書審査と研究計画の倫理審査）受審のための申請書を作成し、受審する。						
【授業計画】						
回数	授業形態	学習課題	学習内容	備考		
1	講義	ガイダンス	科目オリエンテーション	伊豆上		
2	演習	研究計画書の検討・評価	看護管理学に関する研究計画書	伊豆上		
3	演習	研究計画書の検討・評価	研究計画書の批判的吟味と検討・評価 ①	伊豆上		
4				伊豆上		
5	演習	研究計画書の検討・評価	研究計画書の批判的吟味と検討・評価 ②	伊豆上		
6				伊豆上		
7	演習	研究計画書の検討・評価	研究計画書の批判的吟味と検討・評価 ③	伊豆上		
8				伊豆上		
9	演習	研究計画書の検討・評価	研究計画書の批判的吟味と検討・評価 ④	伊豆上		
10				伊豆上		
11	演習	研究計画書の完成	研究計画書審査の受審・評価	伊豆上		
12				伊豆上		
13	演習	研究計画書の倫理審査申請検討・評価	研究計画書の倫理審査委員会申請検討・評価	伊豆上		
14				伊豆上		
15	まとめ	研究計画書の倫理審査申請検討、まとめ	研究計画書の倫理審査申請検討、まとめ	伊豆上		
【評価方法、評価基準】授業への主体的な取り組み（40%）、発表（20%）、成果物（40%）による評価を行う。						
【テキスト】特に指定しない。						
【参考書・資料等】 文献や参考図書等は各自探し学びを深める。学術集会に出席し情報収集する。						
【受講、課題、資料配布等のルール】 学生は研究計画書等を提示して説明し、検討事項を明確化できるようにする。						
【教員からのメッセージ】 忍耐強く真摯に研究課題を探究できる学びを期待します。						
【オフィスアワー】 時間は定めない。対応可能時間帯はいつでも可。						